

関係者各位

2026年2月14日

該 非 判 定 書

株式会社アートレイ
代表取締役 小森 活美



東京都杉並区高円寺北1-17-5
上野ビル4F
TEL:03-3389-5488

下記製品について、輸出貿易管理令別表第1の第1項から第15項における
判定結果をご連絡いたします。

記

貨物名	USB2.0カメラ
型番	ARTCAM-264IMX-WOM
輸出貿易管理令 別表第1 判定項番	10の項(2) 非該当 10の項(4) 非該当
判定資料	項目別対比表 添付

- 本判定書は、最新(令和8年2月14日施行)の改正政省令に基づいて発行されております。
- 輸出貿易管理令別表第2は対象外です。

以上

輸出貿易管理令 別表第1 項目別対比表 (該非判定用)

2026.02.14施行省令等対応		(1 / 3)		貨 物 名：USB2.0カメラ	
別1項番		次に掲げる貨物であつて、 経済産業省令で定める仕様のもの 10－（2）光検出器若しくはその冷却器若しくは部分品 又は光検出器を用いた装置 （2及び15の項の中欄に掲げるものを除く。）		メーカー名：株式会社アートレイ	
				型及び銘柄：ARTCAM-264IMX-WOM	
		注 釈		判 定 欄	
[省令] 第9条 輸出令別表第1の10の項の 経済産業省令で定める仕様のものは、 次のいずれかに該当するものとする。				該 当 ○ 非該当 × 対象外 －	
三 光検出器又はその部分品であつて、次のいずれかに該当するもの		告示貨物		【×】	
イ 宇宙用に設計した固体の光検出器		※		[-]	
ロ イメージ増強管		※		[-]	
ハ イメージ増強管又はその部分品		※		[-]	
ニ 宇宙用に設計していないフォーカルプレーンアレイであつて、 次の（一）及び（二）に該当するもの				【×】	
（一） 次のいずれかに該当するもの				【×】	
1 熱型でないフォーカルプレーンアレイであつて、 次のいずれかに該当するもの				【×】	
一 要素素子が900ナノメートル超1,050ナノメートル 以下の波長範囲で最大感度を有するものであつて、 次のいずれかに該当するもの				【×】	
イ 応答時定数が0.5ナノ秒未満のもの				[-]	
ロ 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 最大放射感度が10ミリアンペア毎ワットを超えるもの				[-]	
二 要素素子が1,050ナノメートル超1,200ナノメート ル以下の波長範囲で最大感度を有するものであつて、 次のいずれかに該当するもの				【×】	
イ 応答時定数が95ナノ秒以下のもの				[-]	
ロ 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 最大放射感度が10ミリアンペア毎ワットを超えるもの				[-]	
三 要素素子を二次元に配列したものであつて、 それぞれの要素素子が 1,200ナノメートル超30,000ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもの				【×】	
四 要素素子を一次元に配列したものであつて、 それぞれの要素素子が1,200ナノメートル超 3,000ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもののうち、 次のいずれかに該当するもの （ゲルマニウムのみを用いた要素素子を有するものであつて、 要素素子の数が32以下のものを除く。）		除外		《-》	
イ 要素素子の配列方向を基準とする要素素子の縦横比が 3.8未満のもの				[-]	
ロ 同一要素素子内に時間遅延及び積分機能を有するもの				[-]	
五 要素素子 を一次元に配列したものであつて、 それぞれの要素素子が 3,000ナノメートル超30,000ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもの				[-]	
六 要素素子が400ナノメートル超900ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するものであつて、 次のイ及びロに該当するもの				【×】	
イ 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 760ナノメートルを超える波長における最大放射感度が 10ミリアンペア毎ワットを超えるもの				【×】	
ロ 要素素子の数が32を超えるもの				【○】	
2 要素素子を二次元に配列した赤外線熱型フォーカルプ レーンアレイであつて、それぞれの要素素子がフィルタ ーのない状態において、8,000ナノメートル以上 14,000ナノメートル以下の波長範囲で感度を有するもの				[-]	
				CMOSセンサを搭載した USB通信タイプのカメラ	
				数値（ 400-750nm ）	
				数値（ ）	
				数値（ ）	
				数値（ 400-750nm ）	
				数値（ ）	
				数値（ ）	
				数値（ 400-750nm ）	
				数値（ ）	
				数値（ ）	
				数値（ 400-750nm ）	
				数値（ ）	
				数値（ ）	
				数値（ 400-750nm ）	
				数値（ ）	
				数値（ 5,065,984 ）	
				数値（ ）	

輸出貿易管理令 別表第1 項目別対比表 (該非判定用)

2026.02.14施行省令等対応

 $(2/3)$

別1項番	次に掲げる貨物であつて、 経済産業省令で定める仕様のもの 10-(2) 光検出器若しくはその冷却器若しくは部分品 又は光検出器を用いた装置 (2及び15の項の中欄に掲げるものを除く。)	注 釈	判 定 欄	記 入 欄
[省令] 第9条 輸出令別表第1の10の項の	経済産業省令で定める仕様のものは、 次のいずれかに該当するものとする。		該 当 ○ 非該当 × 対象外 —	
三 光検出器又はその部分品であつて、次のいずれかに該当するもの				
ニ 宇宙用に設計していないフォールブレインアレーであつて、 次の(一)及び(二)に該当するもの				
(一) 次のいずれかに該当するもの				
(二) 次のいずれかに該当するもの				
1 白金シリコンを用いたものであつて、 素子の数が10,000未満のもの			[×] [-]	数値 ()
2 イリジウムシリコンを用いたもの			[-]	
3 アンチモン化インジウム又はセレン化鉛を用いたもの であつて、素子の数が256未満のもの			[-]	数値 ()
4 砒化インジウムを用いたもの	※砒		[-]	
5 碲化鉛を用いたもの	※碲		[-]	
6 砒化インジウムガリウムを用いたもの	※砒		[-]	
7 テルル化水銀カドミウムを用いたスキャニングアレー であつて、次のいずれかに該当するもの			[-]	
一 同一検出素子内に時間遅延及び積分機能を有していない ものであつて、素子の数が30以下のもの			[-]	数値 ()
二 同一検出素子内に時間遅延及び積分機能を有するもので あつて、素子の数が2以下のもの			[-]	数値 ()
8 テルル化水銀カドミウムを用いたステアリングアレー であつて、素子の数が256未満のもの			[-]	数値 ()
9 砒化ガリウム又は砒化アルミニウムガリウムを用いた量子 井戸フォールブレインアレーであつて、 素子の数が256未満のもの	※砒		[-]	数値 ()
10 熱型フォールブレインアレーであつて、 素子の数が8,000未満のもの			[-]	数値 ()
11 要素素子を一次元に配列したものであつて、それぞれの 要素素子が400ナノメートル超900ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもののうち、 要素素子の数が4,096以下のもの			[-]	数値 ()
12 要素素子を二次元に配列したものであつて、それぞれの 要素素子が400ナノメートル超900ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもののうち、 一方向の最大の要素素子の数が4,096以下であり、 かつ、すべての要素素子の数が250,000以下のもの			[×] [-]	数値 (400-750nm) 数値 (2,464) 数値 (5,065,984)

輸出貿易管理令 別表第1 項目別対比表 (該非判定用)

2026.02.14施行省令等対応

 $(3/3)$

別 1 項番	次に掲げる貨物であつて、 経済産業省令で定める仕様のもの １０－（２）光検出器若しくはその冷却器若しくは部分品 又は光検出器を用いた装置 （２及び１５の項の中欄に掲げるものを除く。）	注 釈	判 定 欄	記 入 欄
〔省令〕第９条　輸出令別表第１の１０の項の 経済産業省令で定める仕様のものは、 次のいずれかに該当するものとする。			該 当 ○ 非該当 × 対象外 －	
三 光検出器又はその部分品であつて、次のいずれかに該当するもの				
ホ 宇宙用に設計していないフォーカルプレーンアレーであつて、 次のいずれかに該当するもののうち、二に該当するもの以外のもの （一）熱型でないフォーカルプレーンアレーであつて、 次のいずれかに該当するもの	告示貨物	[×]		
１ 要素素子が 900 ナノメートル超 1,050 ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するものであつて、次のいずれかに該当するもの		[×	数値（	400-750nm ）
一 応答時定数が 0.5 ナノ秒未満のもの		[-]	数値（	）
二 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 最大放射感度が 10 ミリアンペア毎ワットを超えるもの		[-]	数値（	）
２ 要素素子が 1,050 ナノメートル超 1,200 ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するものであつて、 次のいずれかに該当するもの		[×	数値（	400-750nm ）
一 応答時定数が 9.5 ナノ秒以下のもの		[-]	数値（	）
二 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 最大放射感度が 10 ミリアンペア毎ワットを超えるもの		[-]	数値（	）
３ 要素素子を二次元に配列したものであつて、それぞれの要素素子が 1,200 ナノメートル超 30,000 ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもの		[×	数値（	400-750nm ）
４ 要素素子を一次元に配列したものであつて、それぞれの要素素子が 1,200 ナノメートル超 3,000 ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもののうち、次のいずれかに該当するもの （ゲルマニウムのみを用いた要素素子のみを有するものであつて、 要素素子の数が 32 以下のものを除く。）	除外	[-]	数値（	）
一 要素素子の配列方向を基準とする 要素素子の縦横比が 3.8 未満のもの		[-]	数値（	）
二 同一要素素子内に時間遅延及び積分機能を有するもの		[-]	数値（	）
５ 要素素子を一次元に配列したものであつて、それぞれの要素素子が 3,000 ナノメートル超 30,000 ナノメートル以下の 波長範囲で最大感度を有するもの		[-]	数値（	）
６ 要素素子が 400 ナノメートル超 900 ナノメートル以下の波長範囲で 最大感度を有するものであつて、次の一及び二に該当するもの		[-]	数値（	）
一 電荷増倍を行うように特に設計又は改造したものであつて、 760 ナノメートルを超える波長における最大放射感度が 10 ミリアンペア毎ワットを超えるもの		[-]	数値（	）
二 要素素子の数が 32 をを超えるもの		[-]	数値（	）
（二）要素素子を二次元に配列した赤外線熱型フォーカルプレーンアレー であつて、それぞれの要素素子がフィルタのない状態において 8,000 ナノメートル以上 14,000 ナノメートル以下の波長範囲で 感度を有するもの		[-]		
七の二 第三号ニ又はホのいずれかに該当するフォーカルプレーンアレーのために 特に設計した読み出し集積回路（民生用の自動車の ために特に設計したものを除く。）	除外	[×] 《-》		

作成年月日 2026年2月14日

作成責任者

会社名 株式会社アートレイ

所属・役職 技術部

(フリガナ)

氏名 小川 亮

内線

電話 03 (3389) 5488 (代表)

*告示貨物＝貨物等省令第9条第三号イ、ロ、若しくはホ

※印の項目の判定欄が[○]である場合は、その項目別対比表も作成すること。

